

レイカディア大学 彦根キャンパス

地域貢献活動報告書

13 期版 Ver1.3

調査対象期 43 期・44 期・45 期

調査期間 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

発行日 2026 年 7 月 24 日

サポートの会 地域活動プロジェクト

アンケート委員会リーダー 藤尾 義彦

1. はじめに

滋賀県レイカディア大学は、社会参加意欲の高いシニアが新しい知識・教養・技術を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援する学びの場です。

本報告書は、卒業生の地域貢献活動の実態を把握し、大学の存在意義を明らかにするとともに、在学生やこれから活動を始めようとする方々の指標となることを目的として作成しました。

なお、今年度はアンケート項目の一部（IT 環境・入学前後の活動変化）が未実施であり、来年度より草津校と統一した調査項目に改訂予定です。

2. 調査方法

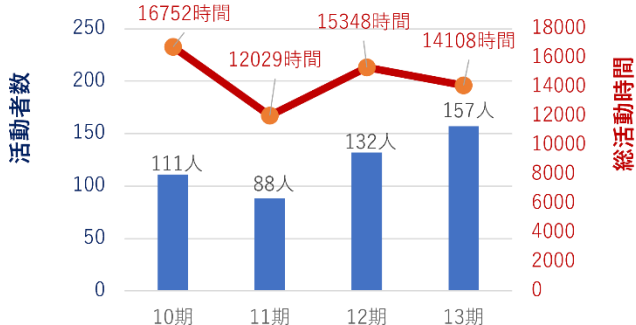
- 調査対象期：43 期・44 期・45 期
- 調査対象者数：186 名
- 調査期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
- 提出方法：メール提出・郵送提出（提出方法の実態調査は未実施）
- 提出期限：2026 年 5 月 31 日（受付期限 2026 年 6 月 8 日）

3. 活動の状況

3-1 活動状況の推移

今期活動状況及び過去 4 年間の対象者数・活動者数・総活動時間・1 人当たり活動時間の推移を以下に示します。

活動者数の推移



	10期(2023年)	11期(2024年)	12期(2025年)	13期(2026年)
対象期	40.41.42	41.42.43	42.43.44	43.44.45
対象者(人)	127	129	155	186
活動者(人)	111	88	132	157
未活動者(人)	9	5	6	15
連絡なし(人)	7	36	17	14
活動者(%)	92.5%	94.6%	95.7%	91.3%
総活動時間	16,752	12,029	15,348	14,108
活動時間/人	151	137	116	90

- ①2023 年～2025 年は 42 期北近江文化学科が無かった影響で調査対象人数が少ない。
2026 年は 43 期、44 期、45 期の 3 学科が揃い通常の数に戻っています。
- ②2023 年、2024 年はコロナ禍の影響で活動者が減っています。
- ③今期の活動者数は 157 名に増えています。しかし総活動時間は減少し 1 人当たりの活動時間が

前年比 22%減の 90 時間となりました。この点は調査が必要ですが働く人が増加している為と考えられます。しかし、活動者の割合は 91.3%で依然高い数字を維持しています。

3-2 総活動時間

13 期の地域貢献活動の総活動時間を表で現し 12 期と比較しました。
一人当たりの年間活動時間が前期比 22%低下しています。これは働くシニアの増加が進んでおり、活動の活発な状況は維持されていますが時間的な減少として現れていると考えています。

	13期（2025年度）				12期実績 (2024年度)	12期との比較	
	43期	44期	45期	合計		前期比%	前期差
対象者(人)	55	74	57	186	155	+20%	+31
活動者(人) a	38	68	51	157	132	+18.9%	+25
未活動者(人) b	4	5	6	15	6	+150%	+9
連絡なし(人)	13	1	0	14	17	-17.6%	-3
活動者割合 a/(a+b) %	90.5%	93.2%	89.5%	91.3%	95.7%	—	-4.4%
総活動時間 d	3,217	12,029	3,343	14,105	15,348	-8.1%	-1,243
一人当たりの 活動時間 d/a	85	111	※ 66	90	116	-22%	-26

※45 期は調査期間が 6 ヶ月（2025 年 10 月～2026 年 3 月末）の為、活動時間が少ない

4. 地域貢献活動の状況

4-1 入学前後の活動変化（今年度未実施）

本項目は来年度より草津校と統一して実施予定です。

4-2 活動分野別の状況（12 分野）

地域貢献活動は以下の 12 分野に分類して調査されています。
各分野の活動件数・活動時間・活動回数を以下の表にまとめました。

NO	活動分野	国芸 活動件数	国芸 活動時間	国芸 活動回数	国芸 活動時間 構成比%	北近江 活動件数	北近江 活動時間	北近江 活動回数	北近江 活動時間 構成比%	健康 活動件数	健康 活動時間	健康 活動回数	健康 活動時間 構成比%	13期 活動件数	13期 活動時間	13期 活動回数	13期 活動時間 構成比%
①	子育て支援	13	329	151	5.9%	12	363	138	7.6%	12	208	192	5.6%	37	900	481	6.4%
②	福祉	40	1,231	539	22.1%	19	680	391	14.1%	48	1,324	616	35.4%	107	3,235	1,546	22.9%
③	環境保全	70	1,361	475	24.5%	16	243	107	5.1%	12	163	76	4.4%	98	1,767	658	12.5%
④	街づくり	3	37	12	0.7%	3	60	21	1.2%	2	24	17	0.6%	8	121	50	0.9%
⑤	地域安全	8	486	134	8.7%	12	442	1,016	9.2%	3	132	100	3.5%	23	1,060	1,250	7.5%
⑥	国際交流	2	91	53	1.6%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	91	53	0.6%
⑦	伝統文化	5	130	42	2.3%	11	311	139	6.5%	0	0	0	0.0%	16	441	181	3.1%
⑧	観光	2	12	4	0.2%	6	850	270	17.7%	2	47	21	1.3%	10	909	295	6.4%
⑨	スポーツ指導	1	100	30	1.8%	2	36	24	0.7%	7	235	146	6.3%	10	371	200	2.6%
⑩	サポートの会	37	560	197	10.1%	21	1,012	326	21.1%	29	741	302	19.8%	87	2,313	825	16.4%
⑪	自治会活動	24	748	251	13.4%	12	410	180	8.5%	14	286	118	7.6%	50	1,444	549	10.2%
⑫	その他	15	480	119	8.6%	13	399	144	8.3%	13	579	140	15.5%	41	1,457	403	10.3%
合計		220	5,564	2,007	100.0%	127	4,806	2,756	100.0%	142	3,738	1,728	100.0%	489	14,108	6,491	100.0%

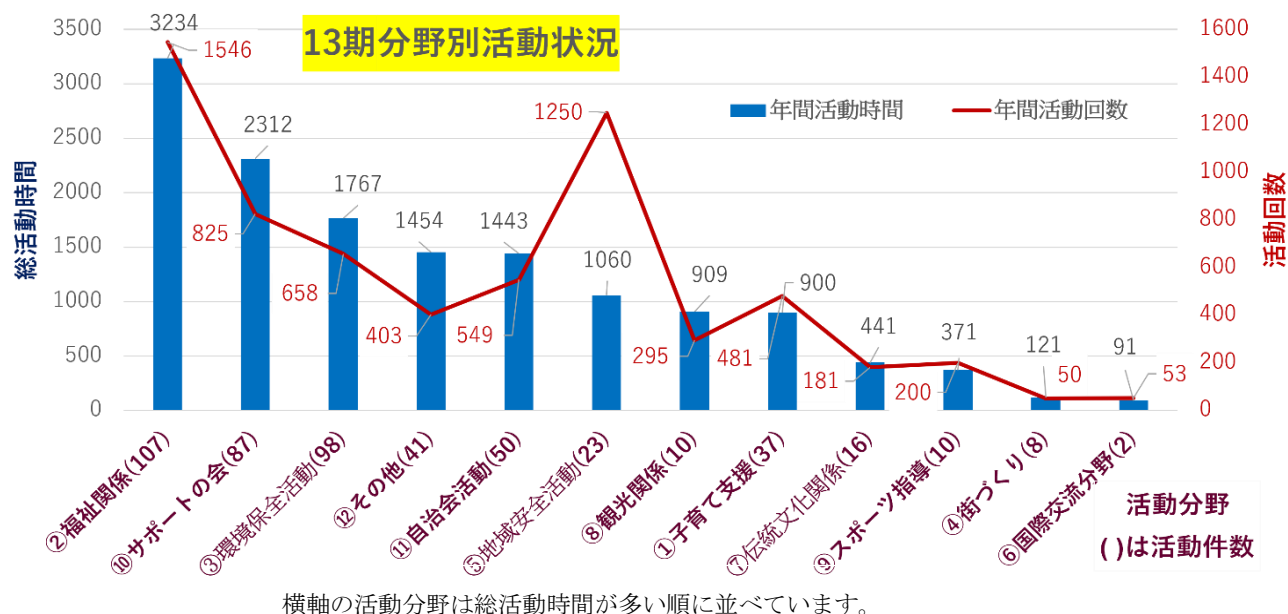
- 総活動時間：14,108 時間
- 総活動回数：6,491 回
- 1人当たり活動時間：90 時間

分野別では、以下の傾向が見られました。

- 福祉が最多（3,234 時間）
- サポートの会（2,312 時間）
- 環境保全（1,767 時間）

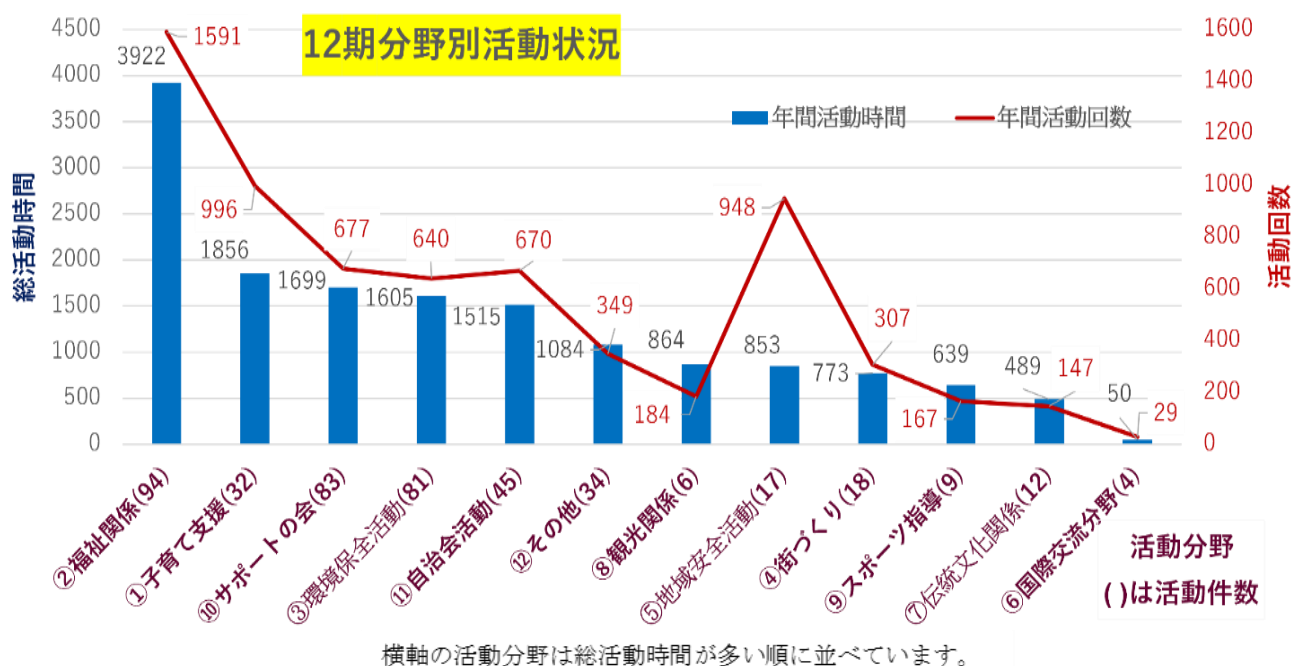
例年と同様に、福祉・環境保全・サポートの会が主要活動となっており、続いて自治会活動とその他という順になっています。前年12期と比較すると、子育て支援や街づくり、スポーツ指導などで活動時間が大きく減少し、サポートの会や地域安全活動では増加が見られました。これらの変化は複数の要因が考えられるため、本報告書では事実の提示に留め、詳細な要因分析については今後の調査課題とします。

福祉関係の活動は学科を問わず参加者が増加しています。サポートの会の活動を通じて関連団体を知り、参加につながるケースも見られ、結果として活動の広がりにも寄与していると考えられます。



- ①例年に比べその他が多くなっている理由は国スポ、障スポの活動もありますが、デジタルサポーター、同窓会役員、防災関連など活動の多様化が進んでいる状況が窺えます。
- ②地域安全活動はスクールガードが中心で回数は多いが短時間の活動であることを示しています。
- ③福祉関係は不動の一位ですが、民生委員、サロン活動、見守り活動、演奏を伴う施設訪問などに加えて、子供食堂、フードバンク、病院ボランティアなど多様化も拡大しているようです。

12 期分野別活動状況(参考)



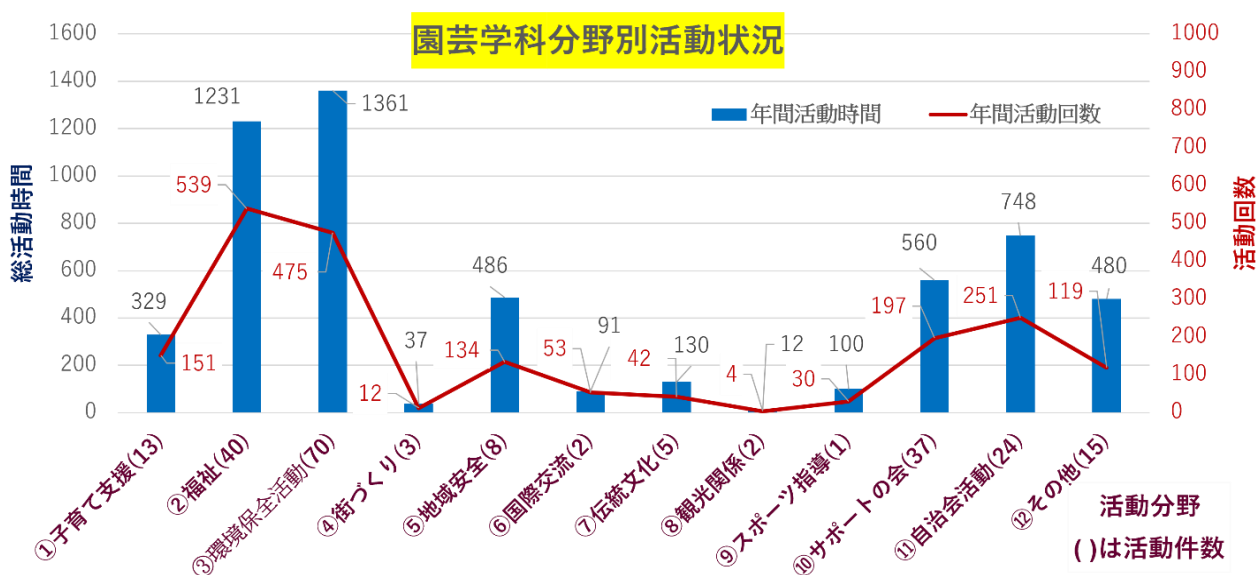
4-3 学科別の特徴

学科別の活動時間・活動回数・構成比を以下に示します。

各学科共に福祉、サポートの会、自治会活動、その他は高い比率を示しています。

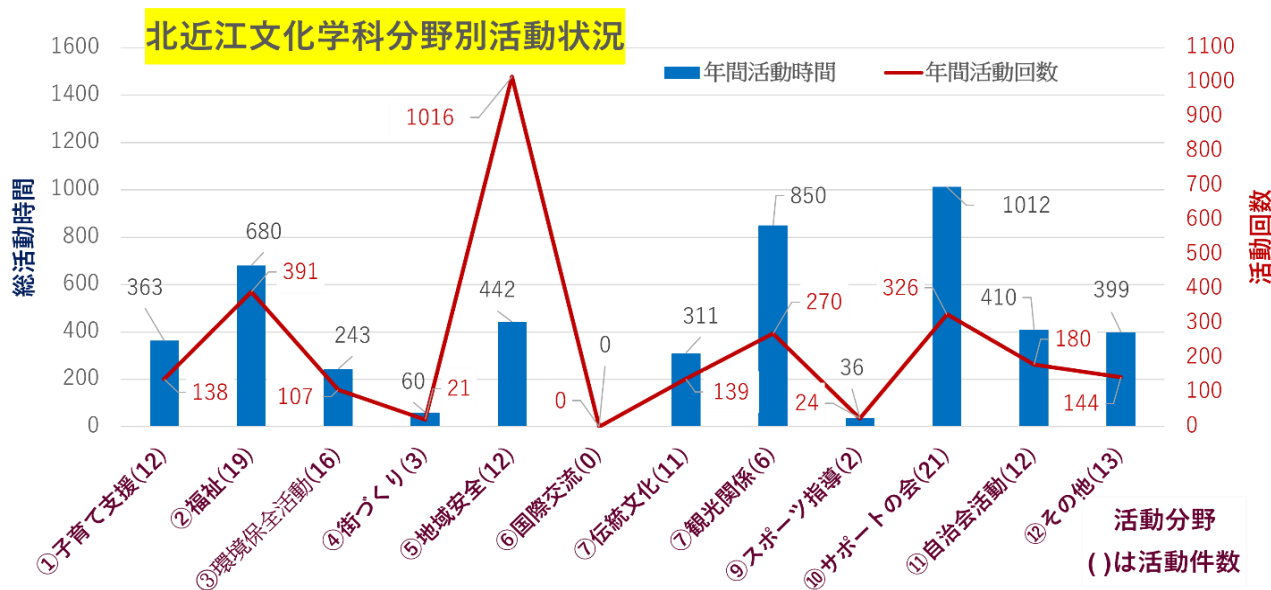
- ・ 園芸学科：環境保全が中心（剪定・除草・花壇整備など）
- ・ 北近江学科：文化・観光・地域安全など幅広い活動
- ・ 健康学科：福祉・地域安全が中心でスポーツ指導に特徴が見られます。

①園芸学科の活動状況



園芸学科の特徴は環境保全活動の活動時間が最も多い事です。1回の平均活動時間は約3時間になります。レイ大で取得した剪定技術を活かし地域の学校や施設で同窓会等地域に根差した組織の中で活動を広げていることが伺えます。福祉関係も多く卒業生が作ったグループの施設へ笑いを届ける訪問活動が盛んにおこなわれています。

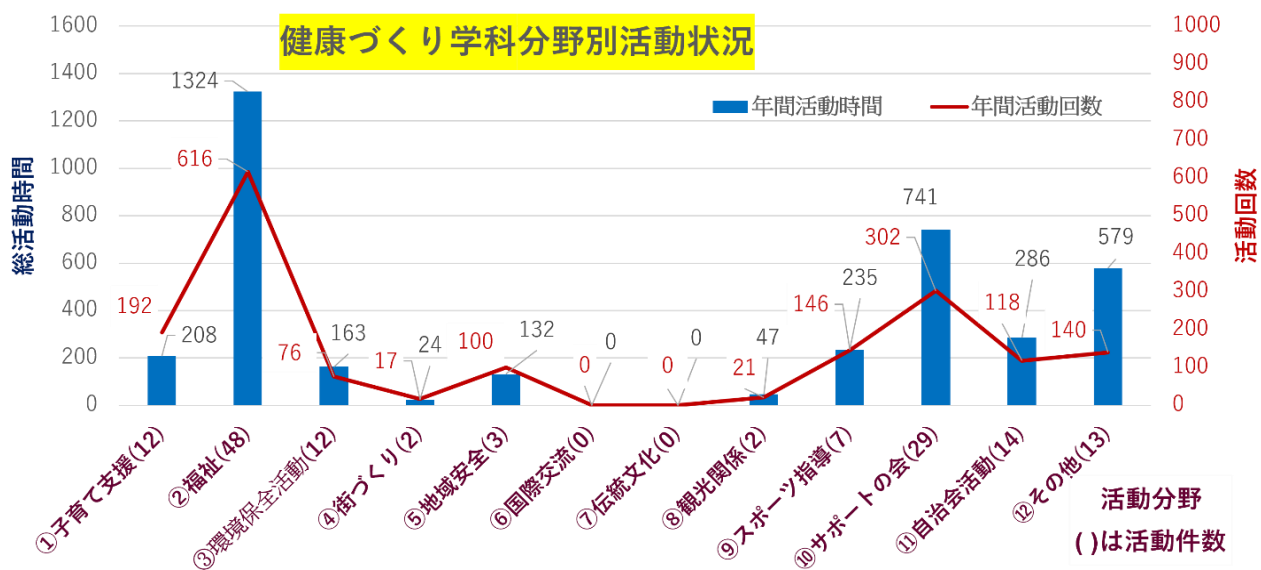
②北近江文化学科の活動状況



サポートの会代表が北近江文化学科の出身だったことから代表を支える意味でサポートの会の活動が活発だったと思われます。

レイ大で学んだ地域の歴史や文化を基にしたボランティアガイド（観光関係）の活動時間が多い点が特徴です。観光関係は1回の平均活動時間が3時間を超えています。

③健康づくり学科の活動状況



健康づくり学科の特徴は福祉関係が突出して多い点です。回数も多く1回の活動時間が2時間を超えています。活動の幅は広く民生委員から各種サロン活動、健康推進委員等地域に根差した活動が多く、フードバンクや子供食堂などにも広がっています。スポーツ指導が多い点も特徴で、各地のシニア体操教室で指導者として活動されている例が多く見られます。

5. 提出方法・IT環境の調査（今年度未実施）

アンケートの提出方法はメールと手書き書類の郵送があります。調査は未実施ですが、メールは4割程度と感じます。調査の労力軽減のためにはスマホ環境からのアンケート提出等の検討が不可欠ですから、まずは実態調査を来年度から実施する予定です。

6. 活動者の年齢構成

活動者の年齢構成調査は区分が10歳単位で調査としてはアバウトすぎると思います。来年度は草津校と合わせて5歳単位で調査するものとし今年度は参考に表を添付します。

	43期生		44期生		45期生		13期全体	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
80代以上	3	7.1%	5	6.8%	6	10.5%	14	8.1%
70代	26	61.9%	44	60.3%	27	47.4%	97	56.4%
60代	13	31.0%	24	32.9%	24	42.1%	61	35.5%
合計	42	100%	73	100%	57	100%	172	100%

7. まとめ

今年度のアンケート結果から、以下の点が確認できました。

1. 活動者の割合は91%を超えて、地域貢献活動の活発な状態は継続している。
2. 働くシニアも増加し1人当たりの総活動時間は22%減少し90時間であった。
3. 福祉・環境保全・サポートの会・自治会活動が主要活動分野として継続している。
4. 学科別の特徴が明確であり、大学での学びが地域貢献活動に活かされている。
5. コロナ禍の影響はほぼ解消され、活動者も増加し活動時間は安定している。
6. 来年度より草津校と調査項目を統一し、より精度の高い報告書作成が可能となります。

卒業生の皆様が地域で多方面にわたり活躍されていることに深く敬意を表するとともに、今後も地域貢献活動がさらに広がることを期待します。

7. 参考資料

① 12 分野入学期別の集計表

NO	活動分野	43期生 活動件数	43期生 活動時間	43期生 活動回数	43期生 活動時間 構成比率	44期生 活動件数	44期生 活動時間	44期生 活動回数	44期生 活動時間 構成比率	45期生 活動件数	45期生 活動時間	45期生 活動回数	45期生 活動時間 構成比率	13期 活動件数	13期 活動時間	13期 活動回数	13期 活動時間 構成比率
①	子育て支援	6	340	156	11.0%	21	313	199	5.8%	10	247	126	7.8%	37	900	481	6.4%
②	福祉	20	757	379	26.7%	55	1,821	852	24.6%	32	657	315	19.5%	107	3,235	1,546	22.9%
③	環境保全	17	246	107	7.6%	42	808	276	8.0%	39	713	275	17.0%	98	1,767	658	12.5%
④	街づくり	3	42	21	1.5%	5	79	29	0.8%	0	0	0	0.0%	8	121	50	0.9%
⑤	地域安全	4	126	96	6.8%	11	779	779	22.5%	8	155	375	23.2%	23	1,060	1,250	7.5%
⑥	国際交流	0	0	0	0.0%	1	15	15	0.4%	1	76	38	2.4%	2	91	53	0.6%
⑦	伝統文化	3	65	22	1.6%	7	279	124	3.6%	6	97	35	2.2%	16	441	181	3.1%
⑧	観光	3	195	51	3.6%	4	402	140	4.0%	3	312	104	6.4%	10	909	295	6.4%
⑨	スポーツ指導	3	143	85	6.0%	4	156	85	2.5%	3	72	30	1.9%	10	371	200	2.6%
⑩	サポートの会	26	611	242	17.1%	41	1,183	424	12.3%	20	519	159	9.8%	87	2,313	825	16.4%
⑪	自治会活動	16	404	170	12.0%	21	870	305	8.8%	13	170	74	4.6%	50	1,444	549	10.2%
⑫	その他	8	288	88	6.2%	23	842	229	6.6%	10	327	86	5.3%	41	1,457	403	10.3%
合計		109	3,217	1,417	100%	235	7,545	3,457	100%	145	3,345	1,617	100%	489	14,107	6,491	100%

② 12 分野の具体的活動項目例

	活動分野	具体的活動項目例
1	子育て支援	保育園・小学校での学習支援。学童保育。地域教育協議会での工作指導等。
2	福祉	福祉施設での慰問活動。福祉施設のイベント開催支援活動。病院・福祉施設での傾聴ボランティア。高齢者・障害者のための自助具製作。高齢者の生活相談。独居老人への給食配達。民生委員等。
3	環境保全	公共施設の樹木の剪定、除草、清掃。河川清掃。里山保全。公共施設での花壇作り。琵琶湖岸のヨシ刈り。琵琶湖外来魚駆除。桜並木の保全。温暖化対策の啓発活動等。
4	街作り	商店街役員。街活性化イベント開催の運営支援。観光施設の整備。史跡の保存等。
5	地域安全	自衛消防隊員。防犯パトロール。夜回り。児童の登下校時の見守り。児童の登下校時の交通安全指導等。
6	国際交流	国際交流協会役員。外国籍児童への生活支援。在留外国人への日本語指導等。
7	伝統文化	神社、仏閣の護持運営委。伝統的祭り(大津祭り、宿場祭り等)の運営委支援。古文書、文化財の調査等。
8	観光	観光ボランティアガイド。史跡巡りのコース作り等。
9	スポーツ指導	百歳体操。各種スポーツの指導者等。
10	サポートの会	サポートの会の会議、調査、園芸クラブ作業、選択講座の助手活動、サポートの会ボランティアの日参加等。
11	自治会活動	自治会役員。自治会主催の各種活動(住民交流会、防災、環境整備、人権教育等)等。
12	その他	図書館司書ボランティア。各種学芸の指導者。パソコン指導。囲碁、将棋の指導。図書館、美術館の企画・運営 日本舞踏の指導。写経・書道の指導等。